

めぐみ厚生センター センターだより

第 340 号
発行 2014年 3月15日

佐賀市緑小路1-3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園 0952(34)7722
どりいむ 0952(34)7727
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園 0952(63)0107
ウイズ富士 0952(51)0063
ピースハイム 0952(64)2012
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 富 樫 史 朗
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

私は、めぐみ園家族会の会長を仰せつかっております永松と申します。今回、めぐみ厚生センター『センターだより』に寄稿させていただくことになりました。

めぐみ園保護者会は、一九五二年（昭和二十七年）五月五日にスタートし「保護者相互間の連絡と親睦を密にし、相互理解と研鑽を深め、施設および職員との間によりパートナーとしての関係を樹立し、利用者の成長と福祉を増進する」ことを目的として、創設以来積極的な活動が続けられ、このような保護者の熱意に呼応して、栗林ミサ初代園長に「祈る母たれ、強き母たれ、賢き母たれ」と励まされながら今日の望ましい協力関係が構築されたと記されています。私たち家族会の会員は、めぐみ園利用者の皆さんがそれぞれの立場に応じ、生活の拠点として施設長始め関係職員の温かい支援を受けながら、活動できることに感謝しております。また、家族が親、兄弟、孫へと代々、その心をつないで利用者を見守っていきたいと思います。



健康のありがたさについて

めぐみ園家族会
会長 永松 亀一

さて、私は人生七十二年の歩みの中で「健康のありがたさ」をしみじみと感じることとなりました。私は、新年のある朝、左の腹部に激痛を感じ近所の胃腸科・内科の検診を受けることになりました。すると、左には臓器もないのでガスが溜まっているかもしれないので、市立病院での受診を勧められました。その結果、「あなたは、带状疱疹に罹っていますよ」と皮膚科医での治療を指示されました。私は、これまで带状疱疹という病気について、全く知る余地もなく、指示されるままに、隣接市内の皮膚科に受診し、飲み薬、塗り薬、レーザー治療を継続しました。

今回の病気の詳細を知るために、皮膚科で頂いたパンフレット（東京女子医科大学教授「川島眞」先生監修による「带状疱疹こんな病気」）を参考にしながら今後の健康維持に努めてまいりたいと思いますので、皆様も参考にされてみてはいかがでしょうか。

带状疱疹（たいじょうほうしん）とはどんな病気でしょうか！



○身体の左右どちらか一方に、ピリピリと刺すような痛みが走り
○これに続いて赤い斑点と小さな水ぶくれが帯状にあらわれる症状で
○この症状に由来して「带状疱疹」という病名がつけられたそうです
○带状疱疹は、身体の中に潜んでいたヘルペスウイルスの一種、水痘・带状疱疹ウイルスによって起こりますが、水ぼうそうに罹ったことのある人なら、誰でも带状疱疹になる可能性があるそうです。また、神経に沿って帯状に斑点があらわれ、皮膚と神経の両方でウイルスが増殖して炎症が起こっているため、皮膚症状だけではなく強い痛みが生じました。

治療の基本は抗ヘルペスウイルス薬であり、日常生活での注意としては、带状疱疹は疲労やストレスが原因となり、免疫力が低下した時に発症するそうです。発症したなら、患部を冷やすことなく、水ぶくれは破らないように注意し、小さな子供との接触は、他の人のうつることはないようですが、水ぼうそうに罹ったことのない乳幼児には水ぼうそうを発症させる可能性があるそうですので、お互いに注意しましょう。

末筆となりましたが、法人のますますの発展をお祈り致します。



めぐみ園

ミシン贈呈式

二月四日、マックスバリュ九州株式会社・佐賀筑後事業部様より、ミシンとお菓子の寄贈がありました。頂いたミシンを使って「色々な物を作ることができるね」とみんなで喜びました。



贈呈式後は、スタッフの方々に、園内の清掃活動をして頂きました。ミシンは、大切に使用させて頂きませう。



(桜餅)



祝 還 暦



元気ですよ!

一月九日、六十歳の誕生日を迎えられた女性利用者の「還暦」を祝いました。

昭和四十三年、旧児童入所施設「めぐみ園」に入所された最長老であり、めぐみ園で最初に還暦を迎えた方です。(たぶるす)

笑いと涙の感動映画試写会



久々の映画鑑賞

二月七日、利用者八名・職員二名で、元祖便利屋の実話をもとにした『ふうけもん』という映画を見に行き、利用者の中には悲しい場面に涙される方もいました。試写会後には栗山監督とお笑い芸人南海キャンディーズのしずちゃんの舞台挨拶もありました。(キータ)

めぐみ園十年の歩み



二月十四日、二月の家族会・開催に合わせて、東与賀への移転十周年記念会を行いました。森永施設長の挨拶のあと、東与賀での十年の歩みを写真や記録からDVDを作成し、様々な行事を通して利用者・職員の移り変わり、思い出、懐かしさを感じながら皆さん視聴されていました。

これからのめぐみ園が一年一年歴史を重ね、利用者の幸せを願いながら職員一同、支援に努力をして参りたいと思います。

映写会後には、家族の方々と一緒に立食パーティーがあり皆さんわきあいあいと楽しい雰囲気の中でご馳走を頼張り、とても嬉しそうに有意義なひとときを皆で過ごしました。(マザー)



はっぴい

放課後等デイサービス

節分 豆まき

二月、節分行事の豆まきを行いました。赤鬼に扮した支援員が扉より入って来ると、一瞬驚いた様子の子ども達でしたが、すぐに豆を片手に鬼を追いかけ元氣一杯豆をまいて楽しみました。鬼が一度退散した後も、「もう一回豆まきしたい」とのリクエストに応え、鬼が再登場すると大喜びの子ども達。子ども達の笑い声と共にはっぴいの鬼は逃げて行き、今年も沢山の福が舞い込んでくれることでしょう。



(桃)



鬼は～そと～
福は～うち～



富士学園

浴室ビフォー↓アフター

「何ということでしょう！」今まで入浴時間しかお湯が出なかつた浴室が、ガス給湯器を設置することによって、二十四時間三百六十五日お湯が出せる



温かい浴室へと生まれ変わろうとしています。洗い場から大浴槽への視界を遮っていた特殊入浴装置は小浴槽の場所へ移動とな

り、以前の広さを取り戻しました。洗い場からは大浴槽の温泉に浸かり「あく極楽、極楽」という利用者の皆さんの表情が目につかぶよう、入浴の安全・安心が格段に上がりました。

(イチロー)

やすらぎ館で会食

二月六日(木)



さくら活動科の食事会を行いました。巷ではインフルエンザが猛威を振っている、施設内での開催となりました。(イチロー)

ウイズ富士

たつみ劇団鑑賞

二月十五日(土)の開所日に、十九名の利用者の皆さんと『龍登園』で開催されている、『たつみ劇団BOX』の佐賀公演を見に行きました。



一年に一度しかないステージを皆さんとても楽しみにされ、ステージが始まると「ワー綺麗かね」と感動の声を、ステージが終わると「また、来たかね」という声も聞こえてきました。(ふくふく)

ピースハイム

スプリンクラーを設置



この度『佐賀県障害者福祉施設スプリンクラー整備支援事業』の補助金を受けて、入居者の安全のために、八カ所のケアホームにスプリンクラーを設置することになりました。

およそ二か月の期間を要して設置工事が完了しました。入居者の部屋は勿論、共有スペースのリビングや廊下等、ホーム全体に設置していただき、より安全で安心して地域生活を送っていただけます。(エストレア)

温泉利用

二月十六日(日)水揚げポンプの不具合により、急遽富士エリアの入居者十五名が『龍登園』と『ちどりの湯』に分かれて温泉を利用しました。

突然の外出に驚かれていた入居者もおられました。皆様大きなお風呂を満喫してこられたようで、笑顔で帰宅されました。(エストレア)

のど自慢大会

入居者の方からカラオケに行きたいと要望があり、一月十六日にオリーブとピースハイム富士IIの方四名で、高木瀬にあるカラオケボックスに行ってきました。



日頃、練習の成果をはっきりと、十八番の演歌やマンガの主題歌を元氣よく歌い、日頃のストレスを発散し楽しい一時を過ごしました。(りんご)

ナイスボディを目指して

個別支援プログラムで月に二回『佐賀市健康運動センター』を利用し、自転車こぎやバランスボールを使用しての運動に取り組んでいます。



軽快な音楽やインストラクターの華麗な動きとハッスルした声に利用者も徐々にヒートアップ！その表情は真剣そのものです。「ナイスボディを獲得するまで頑張ります。」と意気込んで居られます。(山娘)

ふれあい

花苗配布 (富士学園)

二月中旬、富士町内の保育園、小・中学校に、地域交流の一環として、ウイズ富士の園芸科で栽培している花苗をプレゼントしました。
 校庭や花壇に植え付けて綺麗に咲かせていただければ幸いです。
 (スモーカー)



小中一貫校『北山校』にて

聖句

あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐みの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。
 (コロサイの信徒への手紙 三章十二節)

三章十二節

マジックショー (めぐみ園)

一月三十日、創作活動室にて、山口忠利様・永渕史孝様が来園され華麗なるマジックを披露してくださいました。
 マジックの不思議さに利用者の方も哑然として、またコミカルな笑いもあり楽しいひと時を過ごすことができました。



色が変わりました



大丈夫ですよ!



職員をモデルとしてのマジックでは、利用者の皆さんびつくりして「大丈夫やったね」と声掛けられています。



(ひかり)

演奏会をありがとう (めぐみ園)

一月十三日、佐賀県立佐賀西高等学校校吹奏楽部のみなさんが来園され、演奏会がありました。



日頃あまり目にするものない楽器の透き通るような音色や迫力のある大きな音に耳を傾け、真近かで聴く生の演奏を楽しみました。
 三月三十日に行われる定期演奏会『懲』に招待していただき楽しみにしています。(だぶるす)

皆様ありがとうございました (二・二月分)

- ◎めぐみ園へ
 - 西野耕三様より みかん多量寄贈
 - めぐみ園家族会様より 移転十周年記念として寄付
- ◎富士学園へ
 - 藤永正弘様より 寄付

何でもコーナー

感染症予防

毎年、この時期になると気を付けなければならないのが『ノロウイルス』や『インフルエンザ』などの感染症です。感染経路や症状、潜伏期間は様々ですが、手洗い・うがいをし、マスクを着用することが一番の予防策です。

日常生活の中で、疎かになりがちなのが最も重要であることを再確認しなければならぬ季節です。十分な栄養、睡眠休息を取って、病気になる身体づくりを心がけたいですね。
 (タロー)



あとがき

ソチで行われた冬季オリンピックも無事に終わりました。

今回は特に十代の若い選手が大奮闘でした。大観衆の中で、緊張やプレッシャーに打ち勝ち、個人でも団体でもベストを出すことは大変なことだと思います。悔し涙、感動の涙、そして最高の笑顔を見ることが出来ました。皆さんの感動と勇気をありがとうございます。
 (タロー)

